

第39回北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会 開催要項 【R2.11.21.改訂版】

1. 主催 北海道バドミントン協会
2. 主管 北見地区バドミントン協会
3. 後援 北海道教育委員会、北海道中学校体育連盟、(公財)北海道スポーツ協会、北見市、北見市教育委員会、(公財)北見市スポーツ協会
4. 期日 令和3年1月 9日(土)～11日(月)
5. 会場 北海道立北見体育センター・北見市立体育館(北見市東陵町27番地 Tel0157-23-3131)
6. 日程 令和3年1月 9日(土) 団体戦1回戦～決勝
8:40 連絡・諸注意(放送)
9:00 公開練習
10:00 競技開始
1月10日(日) 個人戦単複1回戦～3回戦
8:10 公開練習
9:00 競技開始
1月11日(月) 個人戦単複準々決勝～決勝
8:10 公開練習
9:00 競技開始
7. 種目 学校対抗男女団体戦、個人対抗男女個人戦(ダブルス・シングルス)
8. 競技規則 令和2年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程並びに公認審判員規程による。
9. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和2年度第1種検定合格水鳥球を使用する。
10. 競技方法 (1)学校対抗(団体戦)
ア トーナメント戦とし、3位決定戦は実施しない。
イ 2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順で行う。(同一選手が単と複、および複と複を兼ねて出場することはできない。)
ウ 2マッチ先取とする。どちらかのチームが初戦のみ3マッチ行う。
エ 監督、コーチ、選手、マネージャーの変更は大会事務局に所定の用紙で提出する。ただし、追加は認めない。上記については、大会初日(9日)の8:30までとする。
(2)個人対抗(個人戦)
ア トーナメント戦とし、3位決定戦を実施する。
イ 同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない
11. 参加資格 (1)令和2年度北海道バドミントン協会に登録(所属協会に登録)済みの中学1・2年生で、地区協会長に推薦された者。
(2)団体戦は学校長、個人戦は保護者が承諾した者。
(3)参加生徒の引率者および監督には、団体戦の場合は当該校の教職員が必ず1名いること。個人戦の場合は、選手1名(ダブルスは1組)につき、監督・外部指導者(コーチ)・保護者等のうちから1名の引率者を認める。(今年度のみ)
(4)その他、団体戦に関することは中体連大会に準じる。
12. 登録人数 (1)団体編成は監督1名、外部指導者(コーチ)1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
(2)個人戦は、監督1名、マネージャー1名、外部指導者(コーチ)1名、単又は複選手とする。
(3)監督、マネージャーは同一校から男女別に1名までとする。
(4)団体戦でコーチングシートに入れるのは登録された監督と、外部指導者(コーチ)またはマネージャー、団体戦に登録されている選手(男女別)のうち、どちらか1名とする。
※今年度は、ベンチを設けない。
(5)個人戦でコーチングシートに入れるのは、最大1名以内とする。
※今年度は、1席しか設けない。
(6)団体戦の外部指導者(コーチ)は、男女別に各校1名ずつ以内とする。

(7)各種目とも、下記の参加割当数と推薦選手とする。ただし棄権があった場合は、開催地区協会が補充できる。

地区 協会名	函 館	室 蘭	苫 小 牧	小 樽	札 幌	南 空 知	北 空 知	旭 川	名 寄	北 見	十 勝	釧 根	開 催 地	計
団体戦	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	14
個人戦	3	3	3	3	6	3	3	4	3	3	4	3	1	42

(8)推薦選手は、北海道バドミントン協会競技委員会の規程どおりとする。

ア. ジュニアナショナルメンバー

イ. 令和元年度北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会 単ベスト16以上、複ベスト4以上で単に出場する者、複ベスト8以上のペア。

ウ. 令和元年度JOC南北北海道新人の部 南北各ベスト8以上の者。

※ 但し、イ・ウは令和2年度に限っての特例とする。

《推薦選手》

男子ダブルス 山岸秀悠・村本泰知（札幌星置）、
女子ダブルス 末永萌々歌・上山怜来（帯広第一）、及川沙来杏・中島優衣奈（帯広第一）
男子シングルス 高津翔太（札幌篠路）、高橋 悠（帯広第一）、高橋 輝（砂川）
菅原陸翔（北見北光）、川田光太（旭川愛宕）
女子シングルス 原田夏帆（旭川東明）、中川千咲音（登別緑陽）、狩野和奏（函館青柳）、
石原綾弓（釧路富原）、金谷心美（帯広第一）、篠沢優衣舞（北都上磯）
齋 優涙（江別中央）、末永萌々歌（帯広第一）

13. 参 加 料 団体戦男女各1チーム 15,000円
個人戦単1名 2,500円、複1組：5,000円
14. 申込締切日 令和2年12月14日(月)
15. 申 込 方 法 所定の参加申込書に必要事項を記入し、各協会で一括し、下記大会事務局に申し込むこと。また、参加料も各協会一括し、下記口座に振り込むこと。
(関係文書を北海道協会のホームページよりダウンロードし、申込エクセルファイルの注意事項に従って、データの提供をお願いします。)
なお、各種目の参加割り当て数を満たさない協会は、令和2年12月1日(火)までに書面で大会事務局に連絡すること。
(申込先) 〒099-2198 北見市端野町三区583番地1
北海道北見商業高等学校 長野 智幸 (宛)
電話/FAX 0157-56-3566 携帯電話 090-7659-8661
E-Mail : kitabadoinfo@yahoo.co.jp
(参加料振込先) 遠軽信用金庫 西富支店 【店番】015 【預金種目】普通預金
【口座番号】1113007
【加入者名】北見市バドミントン協会 事務局長 寺西智子
16. 組 合 せ 令和2年12月19日(土)10:00より札幌市中島体育センターにおいて関係者立合いの上、大会レフェリー(競技役員長)の指示のもと、北海道バドミントン協会競技委員が行う。
17. 表 彰 (1)各種目とも第3位まで賞状ならびにメダルを授与する。
(2)個人戦は今年度の全日本中学生バドミントン選手権大会北海道・北海道各チームの代表者選考会とする。選考基準、および、選考会の日時・場所等は、別紙「全日本中学生バドミントン選手権大会選手選考基準」の通りとする。なお、混合複は、選考された単複選手の中で決める。
18. 備 考 (1)競技中の怪我について、主催者は応急処置を行うが、責任の一切を負わない(傷害保険は各自で加入する)。
(2)試合時の服装は、令和2年度(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用する。背面中央部にはゼッケン(縦20cm 横30cm)を付け、学校名・選手名を明記する。
(3)本大会は原則として敗者地区責任審判制で行う。[主審1名と単の場合は線審1名(線審もう1名は主管の北見地区)、複の場合は線審2名を敗者地区にてお願い致します。]

- (4)大会参加に際して提供された個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に使用することはありません。
- (5)大会期間中の体育館開館時間は午前8時の予定です。
- (6)今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、公益財団法人日本バドミントン協会が作成したガイドラインに準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し、下記のとおり実施します。
- ①開閉会式および代表者会議は行わず、競技説明(9日 8:40~連絡・諸注意、**新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」参照**)および表彰(随時)のみ行います。
 - ②入場制限をします。会場内への出入りは、原則試合当日に出場する選手、および登録された監督(顧問)、マネージャー、および外部指導者(コーチ)のみとする。
 - ③無観客試合とします。登録された保護者以外の入場はできません。
 - ④団体戦におけるベンチ(9席)は設置せず、コーチングシート2席のみ用意する。試合のない選手は、観覧席で待機する。個人戦においては、コーチングシート1席のみ用意する。
 - ⑤コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは設置しないので、各自のバッグに入れて保管する。
 - ⑥インターバルの時間は設定しますが、ボードは使用しません。
 - ⑦**次の書類を必ず提出して下さい。**
 - 【提出書類A】健康状態確認シート一覧(学校用)
~大会初日受付時に提出する。(男女まとめてもよい)
※各自、自宅(宿泊先)で検温を済ませておくこと。
 - 【提出書類B】健康状態確認チェックシート(個人用)
~大会2日目以降は毎日の朝、競技開始前に監督が参加生徒人数分を回収してそのまま、受付または本部席に提出する。
(2日目以降については、【書類A】の提出は不要)
※役員については、大会初日から【書類B】のみ提出する。
 - ⑧ホテル・旅館等に宿泊する場合は、大部屋を避けてシングルあるいはツインの部屋を手配するよう努め、宿泊施設の新型コロナウイルス感染症防止対策に従ってください。
 - ⑨移動手段として貸切バス等を利用する場合は、利用者は最小限の人員とし、できるだけ間隔を空けて座るよう配慮する。また、乗車中もマスクは着用すること。
- (7) **新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、この大会を中止にする場合があります。**